

「大阪・関西万博」とくしま拳県一致協議会

2025年大阪・関西万博に向けて



(公社) 2025年日本国際博覧会協会
広報戦略局長 堺井 啓公

2022年1月28日

万博会場（夢洲）



万博会場（夢洲） 航空写真



- 大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を体現する様々な参加形態や事業、会場のデザインを含む会場計画、運営計画、資金計画等をまとめた協会のマスタープラン「基本計画」を2020年12月25日策定・公表
- 基本計画に基づき、参加国、国際機関への招請活動や企業・団体・自治体・市民団体等の参加と共創を促進するとともに、各事業の実施計画の策定や具体的な取り組みを推進

開催概要

名称	2025年日本国際博覧会（略称：大阪・関西万博）
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン
サブテーマ	Saving Lives（いのちを救う） Empowering Lives（いのちに力を与える） Connecting Lives（いのちをつなぐ）
コンセプト	People's Living Lab（未来社会の実験場）
会場	夢洲(ゆめしま)（大阪市此花区）
開催期間	2025年4月13日～10月13日
想定来場者数	約2,820万人



大阪・関西万博の意義

いのち輝く未来社会へ

- 新型コロナウイルス感染症を乗り越えた先の、新たな時代に向け、世界が一つとなることに意義があり、いのち輝く未来社会のありようを共有することは2025年以後の世界の新たな一歩となる。

SDGs達成・SDGs+beyondへの飛躍の機会

- SDGs達成に向けたこれまでの進捗状況を確認し、その達成に向けた取組を加速させる絶好の機会とする。
- 中長期的な視野を持って未来社会を考えることを通じて、2030年のSDGs達成にとどまらず、その先(+beyond)に向けた姿を示す。

Society5.0実現に向けた実証の機会

- 会場全体を未来社会を先取りした超スマート会場とし、新たな技術、サービス及びシステムの社会実装に向けた「未来社会の実験場」とする。

日本の飛躍の契機に

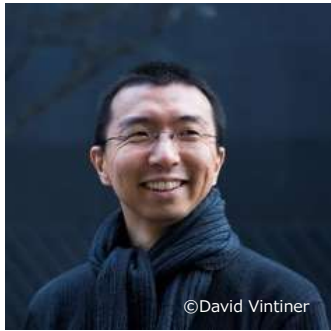
- 万博会場において、DX(デジタルトランスフォーメーション)による社会変革の新たな形や、地球環境問題への新たな挑戦の形を世界に示す。
- 経済、社会、文化等あらゆる面において、大阪・関西のみならず、日本全体にとって更なる飛躍の契機とする。

※ DX(デジタルトランスフォーメーション)：将来の成長等のために、新たなデジタル技術を活用して新たなビジネスモデルを創出・柔軟に改変すること。

会場デザイン プロデューサー

藤本 壮介

建築家



会場運営 プロデューサー

石川 勝

プランナー、プロデューサー



テーマ事業 プロデューサー

福岡 伸一

生物学者、
青山学院大学教授



「いのちを知る」

河森 正治

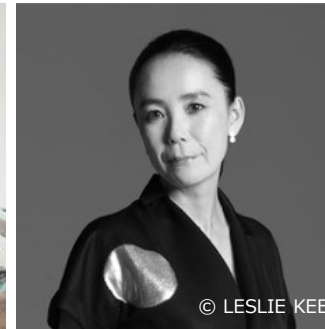
アニメーション監督、
メカニックデザイナー



「いのちを育む」

河瀬 直美

映画監督



「いのちを守る」

小山 薫堂

放送作家、脚本家



「いのちをつむぐ」

催事企画 プロデューサー

小橋 賢児

クリエイティブディレクター



石黒 浩

大阪大学名誉教授、
ATR石黒浩特別研究所客員所長



「いのちを拓げる」

中島 さち子

音楽家、数学者、
STEAM教育家



「いのちを高める」

落合 陽一

メディアアーティスト



「いのちを磨く」

宮田 裕章

慶応義塾大学教授



「いのちを響き合わせる」

企業・団体等の参加 ～多様な参加形態を用意～

- 企業・団体等はともにテーマの実現をめざすパートナー。大阪・関西万博では、これまでの万博よりも幅広い、多様な参加形態を用意。
- パビリオン出展、テーマ事業協賛、未来社会ショーケース事業参加、「TEAM EXPO 2025」プログラム参加、催事参加、営業参加、会場建設費等への寄附等

パビリオン出展

万博のテーマに沿って自由な発想で
独自に企画・出展する参加

敷地面積約3,500m²
9区画

テーマ事業協賛

8名のプロデューサーが企画する
テーマ事業に協賛社として参加

資金
施設・物品・役務提供

未来社会ショーケース 事業出展

会場内で未来社会の実証・実装や
テーマを具現化する展示を行う参加

事業出展
資金・施設・物品・役務提供

会場整備参加 運営参加

施設・物品
・役務提供

TEAM EXPO 2025 参加

共創チャレンジ
共創パートナー

催事参加

資金・施設・物品
・役務提供

営業参加

営業施設出店
ライセンスビジネス

万博応援参加

広報・プロモーション
寄附

テーマ事業の概要 いのちの輝きプロジェクト

いのちを知る



福岡 伸一
生物学者
青山学院大学教授

I AM YOU ~いのち動的平衡~



私はあなた。私は地球。
I AM YOU

いのちをひびく



小山 薫堂
放送作家、脚本家

EARTH MART Sustainable Dining & Groceries



持続可能な社会の実現に向けて食の「当たり前」をリセットし、食べることの未来を見つめ直す場所。

いのちを磨く



落合 陽一
メディアアーティスト

null² 二つの鏡



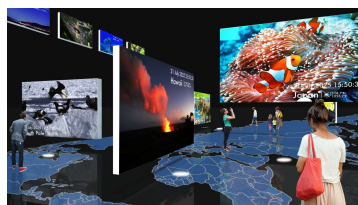
新しい身体の写し鏡、新しい風景の鏡、デジタルとフィジカル二つの鏡を通じて磨き輝く命の形を示す

いのちを育む



河森 正治
アニメーション監督
メカニックデザイナー

LIVE EARTH × SPACE LIFE



今、ここに共に生きる奇跡

いのちを拓げる



石黒 浩
大阪大学教授
ATR石黒浩特別研究所客員教授

いのちの未来



技術と融合することにより、いのちの可能性を拓げる

いのちを響き合わせる



宮田 裕章
慶應義塾大学教授



いのちを響き合わせて創る、多様な社会その世界を共に体験する中で、一人ひとりが輝く

いのちを守る



河瀬 直美
映画監督

いのちのあかし



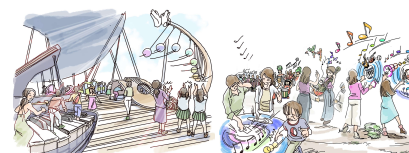
“わたし”の中の“あなた”を知る旅

いのちを高める



中島 さち子
音楽家、数学研究者
STEAM教育家

いのちの遊び場 クラゲ館



PLAYFUL LIVES!

いのちが躍る、いのちが歌う、いのちがひらく。生きている！という感覚の発露

未来社会ショーケース事業

未来社会ショーケース事業は、2025年より先の未来を感じさせる次世代技術・社会システムの実証と、2025年の万博にふさわしい先端技術・社会システムの実装の二つのレイヤーを念頭に実施を検討しています。

<p>①</p> <p>スマート モビリティ万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会場アクセスバス ・ 会場内・外周トラム ・ 会場内パーソナルモビリティ ・ ロボット (物流、清掃) ・ 空飛ぶクルマ <p>等</p>	<p>④</p> <p>アート万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水上ショー ・ 大屋根プロジェクションマッピング ・ 静けさの森インスタレーション ・ パブリックアート ・ パレード <p>等</p>
<p>②</p> <p>デジタル万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来場者エージェント、XR案内 ・ 自動翻訳システム ・ 高速大容量通信環境 ・ 大型映像、サイネージ <p>等</p>	<p>⑤</p> <p>グリーン万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ DAC+CCS、メタネーションガス ・ 水素発電、純水素型燃料電池 ・ アンモニア発電 ・ CO2吸収路面素材 ・ 次世代太陽電池 ・ 帯水層蓄熱 <p>等</p>
<p>③</p> <p>バーチャル万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ バーチャル会場 ・ XR演出 ・ サイバー万博 (仮称) <p>等</p>	<p>⑥</p> <p>フューチャー ライフ万博</p> <p>フューチャーパークを拠点に、様々なアイデアを実装するインキュベーション型事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未来の都市、住宅、環境、交通、文化 (フューチャーパーク) ・ 未来のヘルスケア (健康医療等データ利活用、医療機器・福祉用具 等) ・ 未来の食 (フードテック、自動化、食文化 等) ・ 未来への行動 (TEAM EXPO 2025ベストプラクティス展示)

「TEAM EXPO 2025」プログラム

TEAM
EXPO
2025

大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために **多様な参加者が主体** となって **理想としたい未来社会を共に創り上げていく** プログラムです。万博開催である2025年、SDGs達成目標である2030年、またその先の未来に向けて成長し続けていくことを目指します。

参加の意義

- ・共創チャレンジ／パートナーへの参画により、公式Webサイトや各種万博と連携したイベントを通じて自身の取組みの認知拡大や発展に繋げることができます。また、自らの活動における情報発信に、プログラムのロゴマーク※を使用することができます。
- ・本プログラムへの協賛により、世界の課題解決に向けた取り組みを支援することで、企業のPR及びブランド価値を向上させることができます。

※商用目的、資金調達目的の使用を除く

参加要件・各種条件 等

① 活動への参加について

2020年10月よりプログラム参加者募集開始（現在も適時受付中）※参加募集は世界中から幅広く行われていく予定です。

② プログラムへの企業協賛について

全体協賛：プログラムの運営等を支援いただくための協賛を募集します。

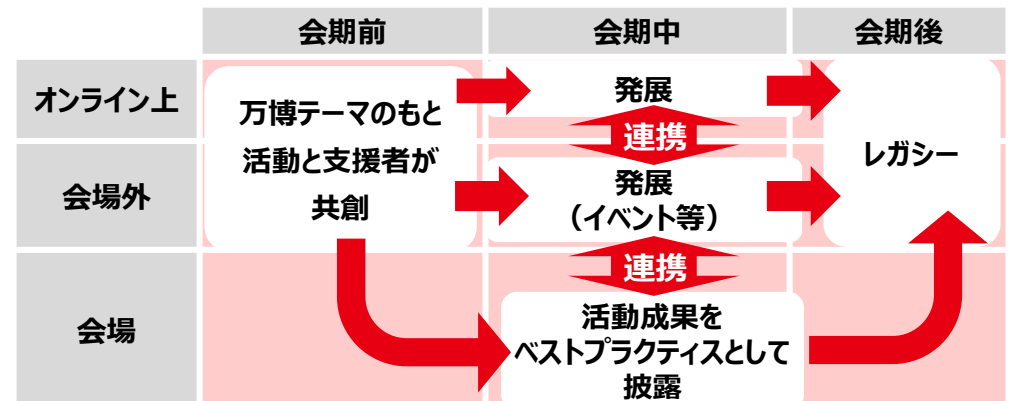
個別協賛：プログラムの活性化を支援いただくための施設・機材・物品・広報リソースなどの個別協賛を募集します。

共創チャレンジ：自らが描く未来の実現に向けた1つ1つのアクション



共創パートナー：複数の共創チャレンジの創出・支援をする法人・団体

【プログラムのロードマップ】



共創チャレンジ

かめおか霧の芸術祭

- チーム名：かめおか霧の芸術祭実行委員会
(事務局：京都府亀岡市 文化国際課)

取組内容

かめおか霧の芸術祭は、アートイベントではなく、地域の「課題解決」をテーマとする通年の活動です。

アーティストだけでなく、自治会や農家、学生、事業者など、地域にかかわる様々な人々が協働し、環境・農業・観光など多分野に従来の行政手法とは異なるアプローチで取り組み、アートの力を活用した魅力あるまちづくりを推進しています。

★未来への宣言★

かめおか霧の芸術祭をプラットフォームに、アーティストが中心となってヒト・モノ・カネのあらゆる資源をつなぎ、イノベーションが創出されるまちづくりを推進することで、地域独自の持続可能なエコシステムを実現します。

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/301>



かめおか霧の芸術祭
Kameoka KIRI Art Cultivation



共創チャレンジ

体験交流型観光 オープンたかつき

- チーム名：オープンたかつき運営会議
(大阪府高槻市、高槻商工会議所、(公社)高槻市観光協会)



取組内容

高槻市では、多くの魅力的な観光地や観光名所、体験型観光があり、地域と密接に関係しております。これまでの物見遊山を主とした観光に加えて、地域と交流し、その街ならではの体験ができる着地型観光、都市部における観光モデルを創出し、持続可能な地域経済活性化を目指します。

「オープンたかつき」は行政、民間事業者、経済団体など様々なところが目的を1つにして取り組める観光施策であり、様々な地域資源を活かした、新たな地域活性化の手段でもあります。

「オープンたかつき」の中では地域の方と一緒に参加できる交流型の体験プログラムを提供しており、地域交流を通じた交流人口の増加や、地域活性化を担っております。

まだ、始まったばかりの都市型観光モデルではありますが、地域と観光が共存できる最適モデルとして進めていきます。

★未来への宣言★

都市型観光のモデルケースを展開し、地域の持続可能な発展を通じ、大阪に賑わいを創出します。

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/208>

共創チャレンジ

BambooにThank you Project

- チーム名： BambooにThank you
(甲南大学生、甲南大学地域連携センター、神戸版地域おこし協力隊 (ほか))

取組内容

「BambooにThank you Project」とは、甲南大学の学生が神戸市の放置竹林問題解決を通じて地域循環共生圏の達成を目的にするプロジェクトです。

「竹林被害の認知拡大」「持続的な消費」「持続的な活動基盤の構築」を行う実践型のプロジェクトで、神戸市のサポートを受けて実施しています。また、現在のプロジェクトチームは、甲南大学の大学生・神戸版地域おこし協力隊・地域のプロモーションをサポートする地元企業・神戸白黒(はっこく)のメンバーで編成されており、社会人チームがサポートしつつ、学生が主体となって、事業を動かしています。



★未来への宣言★

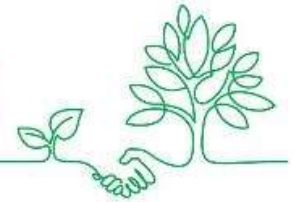
当プロジェクトでの竹林整備・問題啓蒙活動・消費活動を通じて、各地で同様の問題に悩む方々の力となり、放置竹林問題解決に向けた持続可能な活動モデルを形成します。また、竹の活用による消費活動に加えて、竹炭にすることで、カーボンニュートラルに繋がる等、気候変動への貢献も行っています。

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/339>

共創パートナー

日本みどりのプロジェクト推進協議会

日本みどりのプロジェクト
JAPAN GREEN PROJECT



日本の森林を守る間伐材活用プロジェクト

「日本みどりのプロジェクト」は、日本各地の自然資源（みどり）を核に都市と地方が連携し、withコロナ時代における自然豊かな地方での様々な事業・しごとの創出を行うことを通じて、持続可能な社会経済モデルへの転換とSDGs及び2050年国内の二酸化炭素排出量を実質ゼロとするゼロカーボン（脱炭素）の達成をめざす産・官・学オールジャパンのプロジェクトです。

全国の緑化、森林整備のサポートを通じ、地方創生の実現、ゼロカーボン・脱炭素社会、生物多様性の保全に関する様々な取組みを創出していきます。

★未来への宣言★

自然資源（みどり）を核に都市と地方が連携し、自然豊かな地方での様々な事業・しごとの創出を産官学が連携して行っていくことで、自然との共生・調和、生態系の維持を前提とした社会経済モデルへの転換と脱炭素社会・SDGs 実現を目指します。

支援している主な共創チャレンジ

①全国の緑化、森林の保全に関する様々な活動、②日本の宝である森林の維持に大きな課題である「山が荒れた状態」を改善するため、間伐と植樹を促し、その間伐材を使って、日本の森を守り抜くための知恵、意識、匠の技など、持続的な社会に向けた森林の果たすべき役割を改めて考え、創出する活動を万博の機会を通じ広く世界に発信していきたいと考えています。

<https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/57>

共創パートナー 橋本市（和歌山県）



豊かな自然と暮らしが調和する田園都市で
未来社会創造

橋本市は、紀の川と紀伊半島の豊かな自然環境の中、大阪から1時間圏内という立地を生かし、住宅地が整備されており、近年は、企業誘致により多くの企業が周辺との調和をとりながら操業を開始しています。

大阪・関西万博の開催に合わせて、本市では、都市近郊の田園都市として、毛皮の代替品として使用されるパイル織物、伝統工芸品で一生使うことができる紀州ヘラ竿、農薬・化学肥料の使用を抑えた人にも地球にも優しい高野山麓精進野菜など様々な特産品などの資材及びSDGsに即した検証フィールドとしてのプラットフォームを提供することが可能です。

★未来への宣言★

橋本市では、霊峰高野山のふもとのまちとして醸成してきた自然の摂理に従い、人やものを大切にするという文化が根付き、SDGsの精神に沿った資源が多く存在します。大阪・関西万博の機会を利用し、本市の市民の力を集結し、他の共創パートナーとともに、自然環境を守りつつ魅力ある未来の形成を目指します。

支援している主な共創チャレンジ

①自然素材を生かした伝統工芸品を使用したスローライフの取り組み、②指定棚田「芋谷の棚田」で行われている環境教育の取り組み、③市民とともに行ってきた環境美化活動などの取り組み、④高野山麓精進野菜を活かした安心安全の食の取り組みなど、「食」・「健康」・「まちづくり」・「環境」の分野における共創チャレンジを創出・支援します。

<https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/122>

「TEAM EXPO 2025」プログラム ～共創の促進～

様々な活動が広く発信され、共創が生まれるような仕掛けをつくっていきます。

TEAM EXPO 2025 公式ウェブサイトでの情報発信

- ・共創チャレンジや共創パートナーの登録内容を掲載
- ・活動の進捗状況やイベントの告知などを随時発信可能

※商用・資金調達目的での内容を除きます

専用のロゴマークの使用権

- ・共創チャレンジ、共創パートナーとして参画、活動していることの証として、専用ロゴマークが使用可能

※ロゴマーク使用については、使用届出書の提出が必要となります
※商用・資金調達目的での使用を除きます

特設Webサイト



取り組み内容掲載イメージ



専用ロゴマーク (基本形)



その他パターン例



<https://team.expo2025.or.jp/>

「TEAM EXPO 2025」プログラム ～共創の促進～

交流や発表の機会の提供

オンライン・リアル・ハイブリッドにより、

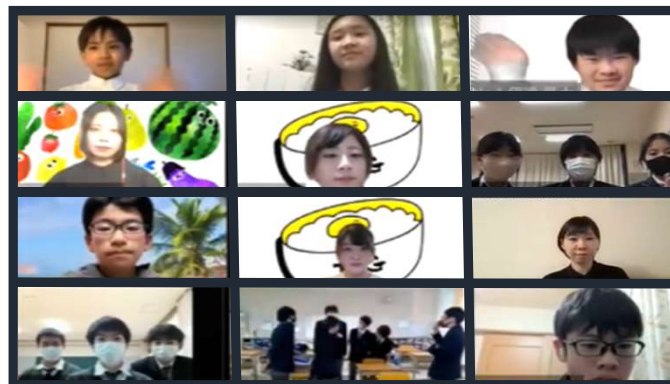
- ・ 共創チャレンジや共創パートナーの活動を発信するイベントの開催
- ・ プログラム参画者同士の交流機会の提供

などを行います。

これらの活動は、大阪・関西万博の公式ウェブサイト等において、適宜、情報発信します。

※協会が主催するものに加え、共創パートナーが企画・実施する発表/交流等のイベントも開催されています。

※TEAM EXPO 2025公式ウェブサイトをご覧ください、登録しているチーム・団体へ個別に連絡を取ることもできます。



ベストプラクティス展示エリアにおける成果の発信

- 様々な活動のうち、実践的で世界各地で再生可能な、将来のために活用できる特に優れた取組については「**ベストプラクティス**」として位置付け、会場内に設けたベストプラクティス展示エリアで展示・展開を予定
- 期間を区切った入れ替わりの展示や会場内のほかの場所での展示・催事との連携等、ベストプラクティスをはじめとしたより多くの優れた活動を来場者に披露できる仕組みを検討
- 会場内だけでなく、会場外の大阪・関西広域エリア等のイベントやオンライン上においても、ベストプラクティスを中心に「TEAM EXPO 2025」プログラムの優れた活動を広く紹介・発信していく



登録後は、マイページ画面から、①活動状況の更新、②「みんなの投稿」機能による活動報告・イベント告知により、活動の認知拡大と更なる参画を呼びかけます。

【マイページ画面】



①活動状況の更新



②「みんなの投稿」機能による活動報告



速報！ゆめ伴プロジェクトが【第5回ジャパンSDGsアワード 特別賞】を受賞！総理官邸にて表彰式が行われました！

みんなの投稿

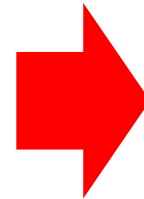
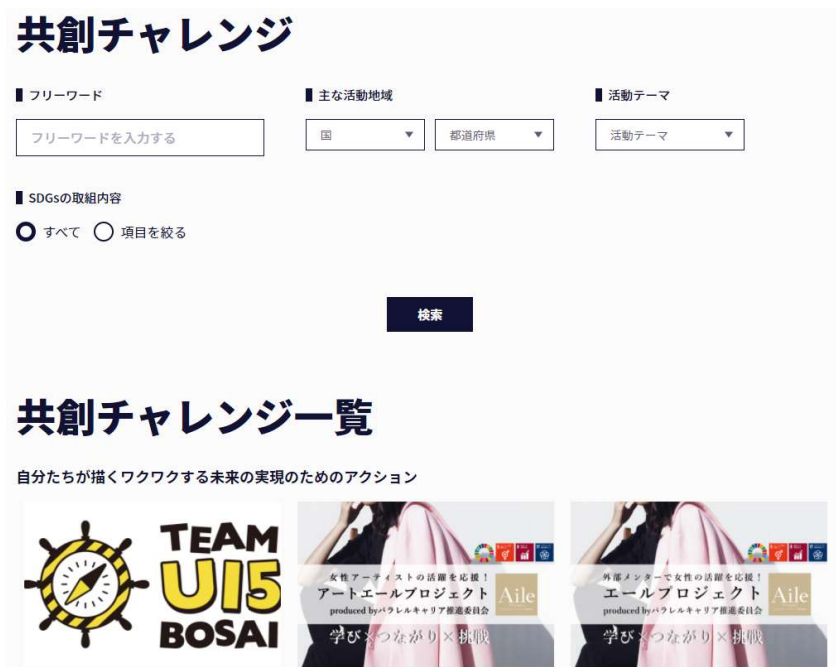
👍 5

投稿者 | ゆめ伴（とも）プロジェクト
in門真実行委員会
最終公開日 | 2021.12.26



また、**共創チャレンジ・共創パートナー「一覧ページ」**における検索機能を活用して、興味・関心のある活動を知り、①別の活動に新規メンバーとして参加する、②新たな活動を共同して立ち上げるなど、参画者同士の交流を促進させていきます。

【一覧ページ（フリーワード等検索）】



★参画者同士が交流したことにより、新たに立ち上がった共創チャレンジ

ゆめ伴委員会
(共創C)

KIOUETAI
(共創C)

ATC
(共創P)



催事

大阪・関西万博では、大催事場等で行う音楽、演劇、芸能、未来型エンターテインメント、テーマフォーラム等の**劇場催事**に加え、広場等で行う祭りやパレード等の**広場催事**、会場内の水面や施設等で行う光と映像を駆使した**環境演出催事**、メッセやギャラリー等を用いて入替方式で行う産業技術、アート、匠の技、スタートアップの取組、日本伝統文化等の参加による**参加催事**に分類します。

【 主催者催事 】

主催者（博覧会協会）が協賛企業等と共に行う催事

劇場催事

音楽

演劇

芸能

未来型エンター
テインメント

テーマ
フォーラム

広場催事

ステージ
催事

映像

パレード/
祭り

未来社会ショーケース事業
「アート万博」等として実施

展示体験催事

メッセ
展示会

ギャラリー
展示会

伝統文化
展示会

環境演出催事

水面や会場施設を用い、
光と映像を駆使した
ショー等

【 参加催事 】

企業、団体、自治体等の参加により行う催事

会場配置 (催事施設)

ギャラリー

展示面積:約500㎡
アニメ、ファッション等の展示会を
会期中入替で実施可能

小規模なステージ

**ステージ面積:約50㎡
(屋根・小楽屋付)**
数か所設置予定
音楽、トークイベント、祭り等
会期中入替で実施可能

大催事場

座席数:約2,000席
劇場型ホール プロセニウム型ステージ
暗転可能 大型映像装置あり
音楽、演劇、芸能、未来型エンターテイメント、
テーマフォーラム等の劇場催事を実施可能

屋外イベント広場

収容人数:1万人規模
屋根付ステージ
大型映像装置あり
大型ライブイベント、映像上映、
祭り等の屋外催事を実施可能

小催事場

座席数:約500席
半開放型小ホール 平土間
ナショナルデー・スペシャルデー式典、音楽、
演劇、芸能、未来型エンターテイメント、
テーマフォーラム等の劇場催事を実施可能

メッセ

展示面積:約4,000㎡
様々な展示会を会期中入替
で実施可能

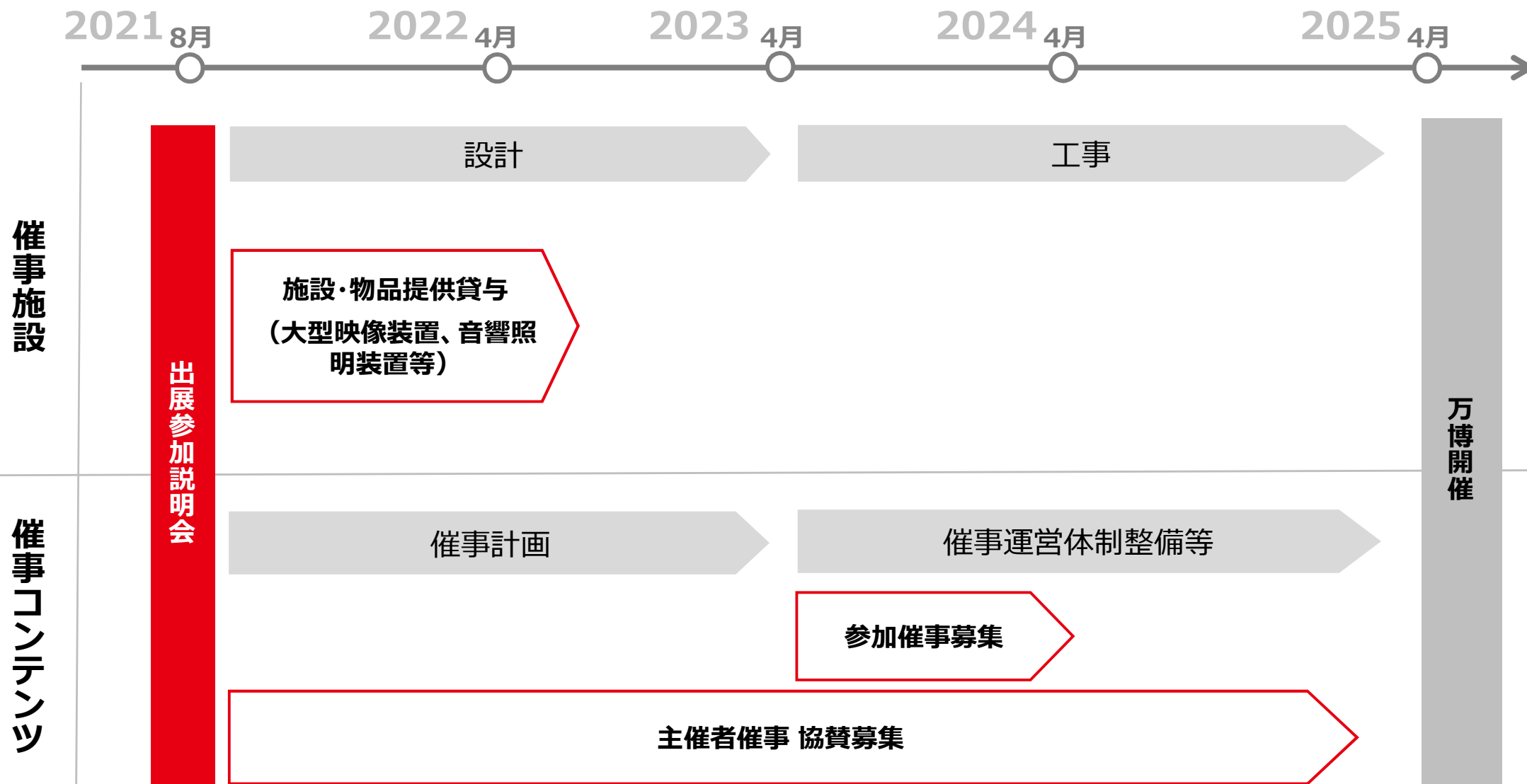
日本伝統文化エリア

芝生広場、屋外小舞台、1階展示場
茶道、華道、歌舞伎、能、句会等
日本の伝統文化の催事を会期中
入替で実施可能



※施設の規模や仕様は現時点の想定のため、今後変更する場合があります。

催事参加のスケジュール



※上記は現時点での想定スケジュールであり、今後検討を進める中で変動していく可能性があります。

営業参加の概要

営業施設総面積	飲食施設	物販施設
約26,000m ²	約20,000m ²	約6,000m ²

概要

<飲食施設>

万博で大勢の来場者に対応できるフードコートレストラン、ファストフード、カフェ、キッチンカー等で構成を検討中です。

<物販施設>

公式記念ショップを核に、大阪・関西万博にふさわしい地域の品を取り揃えた物産店や、各種物販店舗、コンビニエンスストアを会場内に分散配置することを検討中です。

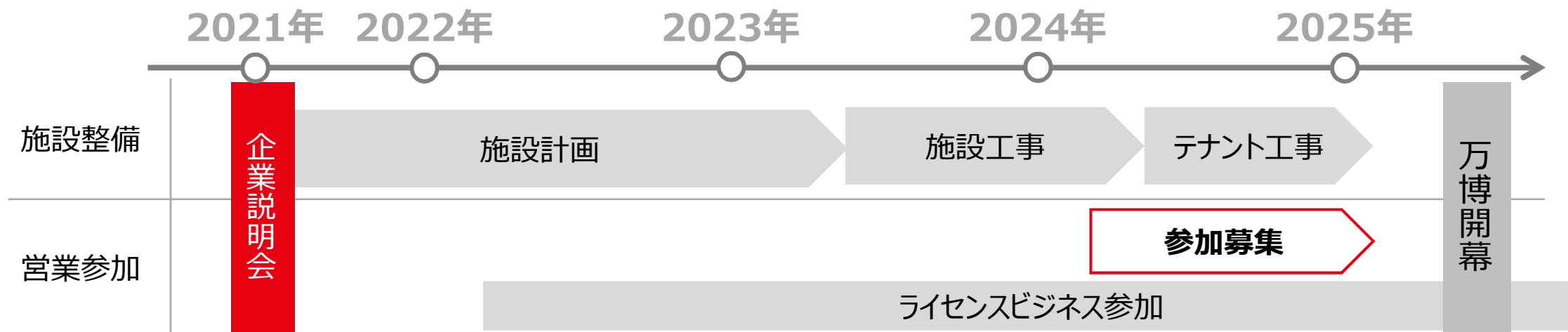


※上記営業施設の全て又は一部を対象とします。今後検討を進める中で変動していく可能性があります。

配置

- ・飲食店舗は会場内に分散配置し、来場者の利便性と喫食ニーズに応えます。
- ・物販店舗は東西エントランスに重点配置し、来場者のお土産ニーズに応えます。
- ・大型施設は円滑な納品の観点から物流動線沿いに配置します。

営業参加のスケジュール

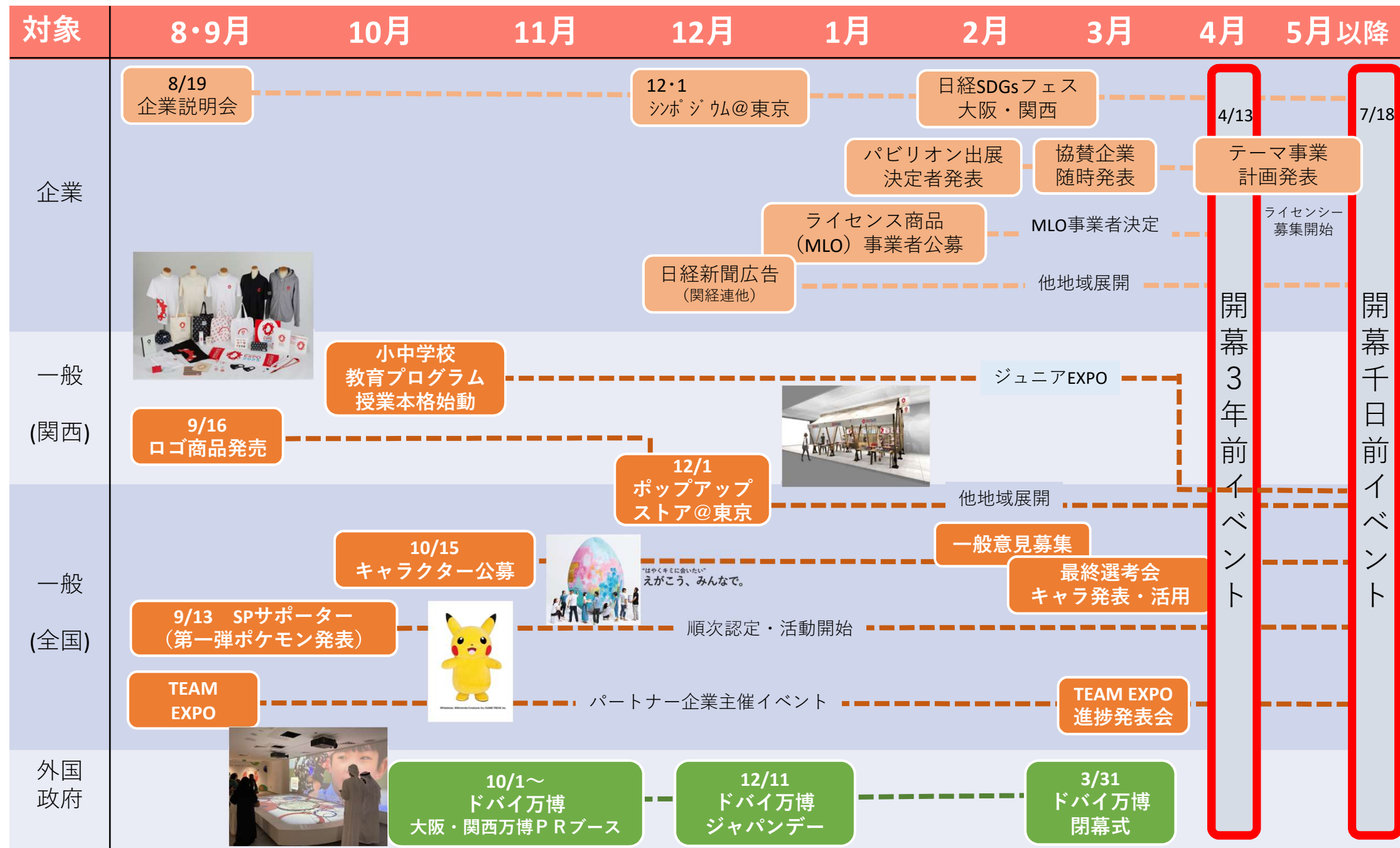


※上記は現時点での想定スケジュールであり、今後検討を進める中で変動していく可能性があります。

■ご参考：愛知万博における営業参加決定までの流れ

日時	詳細
2004年3月22日～4月9日	営業参加者募集説明会への参加申し込み
2004年4月13日・15日	名古屋・東京にて営業参加者募集説明会開催 会場にて募集要綱および参加申し込み用紙を配布
2004年4月16日～5月31日	営業参加申し込み受付期間
2004年6月～7月	書類選考の後、入札資格者選定
2004年8月	入札資格者による入札
2004年9月	落札者との営業参加者契約締結
2005年3月25日～9月25日	愛知万博開催期間

機運醸成に向けた当面の取組



～公式キャラクターデザイン公募を実施～

公式ロゴマークに続く、もうひとつの大阪・関西万博のシンボルとして、世界中から愛され、親しみを持たれるキャラクターを策定します

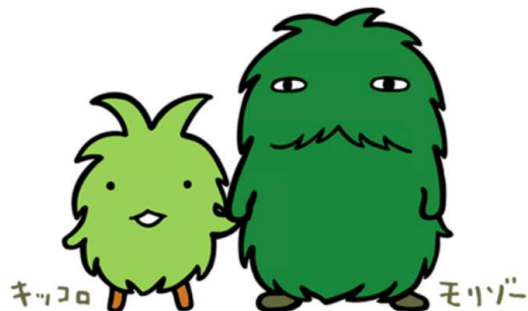
応募受付期間

2021年11月1日（月）

～2021年12月1日（水）

応募総数
1898作品

（参考）2005年愛知万博
公式キャラクター



10/15公募発表会の様子
アンバサダーの松本幸四郎氏

えがこう、みんなで。

はやく年三に塗りたい

大阪・関西万博
キャラクターデザイン公募

EXPO 2025

2021年11月1日[月] - 12月1日[水] 最優秀賞:100万円

詳細は WEBへ

2022年春頃、発表予定

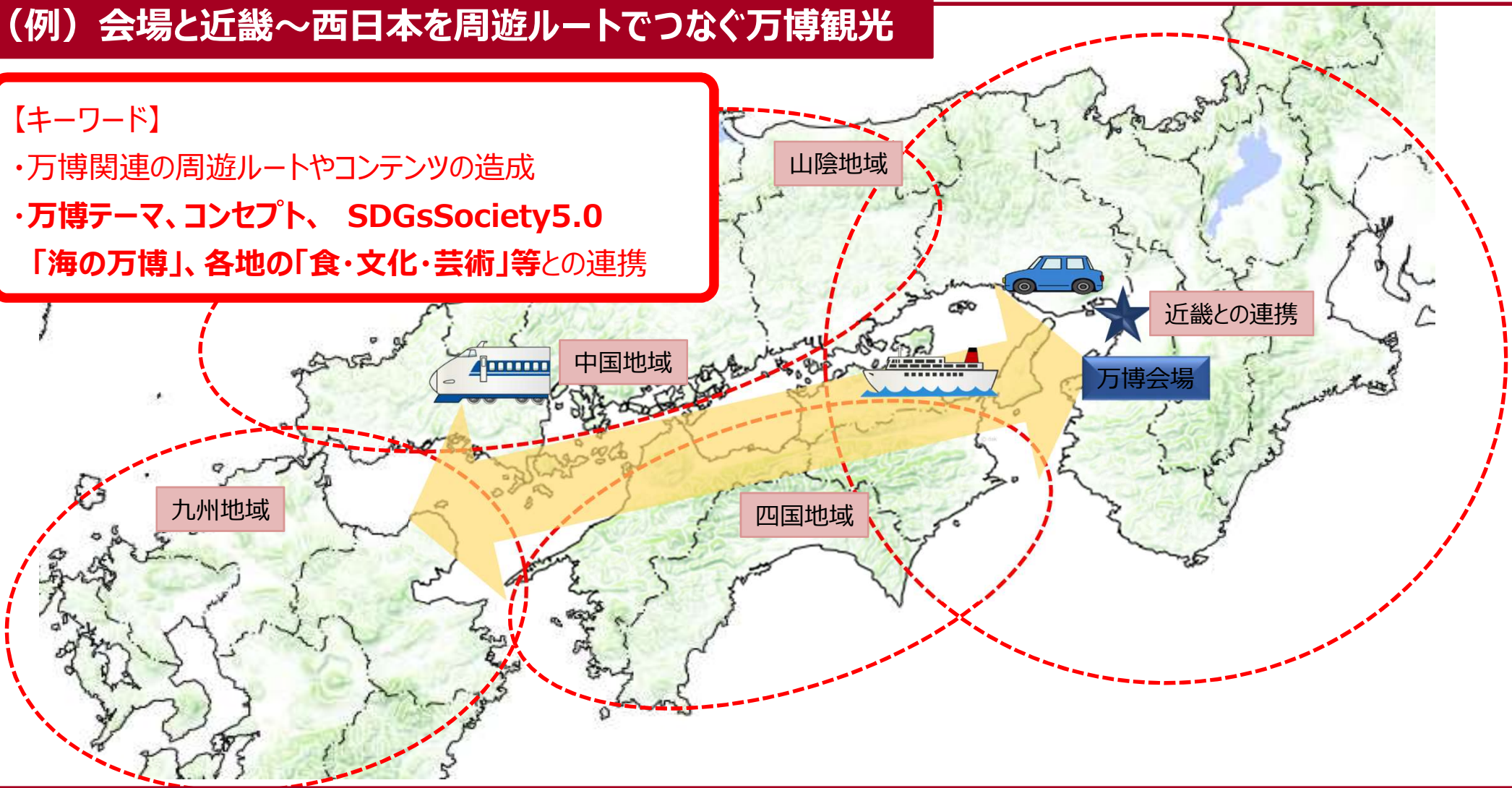
全国レベルの機運醸成と「万博観光」

- 「万博観光」を梃に、全国各地との連携を強化して、大阪・関西万博の認知度を高めていく。
- 「地域の観光客増」と「万博への来訪者増」の好循環が生まれる万博に向けて、
自治体・観光事業者・交通事業者が連携した取り組みを期待

(例) 会場と近畿～西日本を周遊ルートでつなぐ万博観光

【キーワード】

- ・万博関連の周遊ルートやコンテンツの造成
- ・万博テーマ、コンセプト、**SDGs Society 5.0**
「海の万博」、各地の「食・文化・芸術」等との連携



万博記念盆踊り大会の開催！

全国各地の盆踊り大会を、万博記念と銘打つことで万博の機運を醸成するとともに、関連事業として情報発信し、万博会場からの誘客をめざす。



特産品を軸にした地域間の連携

全国各地で共通する特産品を軸に、地域間での連携を行うことで、地域ブランドのPRと共に、各地それぞれの文化や違いを紹介。



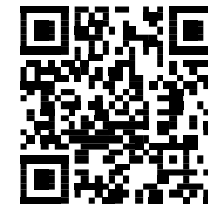
万博に来た人がテーマに因む体験などをした後に、「日本の素晴らしい自然や生活・文化・食を体験したい」といったニーズに応える仕掛けと情報発信が重要なのね！



(参考①) 参照ホームページ

2025年日本国際博覧会協会ホームページ

<https://www.expo2025.or.jp/>



公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

万博を知る

ニュース

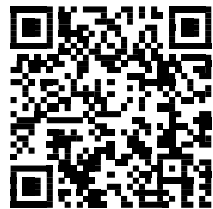
出展・協賛する

万博に参加する

協会情報

契約情報

協会HPのメニューからも
アクセスいただけます！



出展・協賛に関するページ (HOME > 出展・協賛する)

<https://www.expo2025.or.jp/sponsorship/>

(HOME > 万博に参加する > 「TEAM EXPO 2025」プログラム

<https://team.expo2025.or.jp/>



動画 (HOME > 万博を知る > 動画)

<https://www.expo2025.or.jp/overview/movie/>

(参考②) ～EXPO PLL Talks～

- 「EXPO PLL Talks」は、大阪・関西万博のコンセプトである「People's Living Lab (PLL、未来社会の実験場)」のもと、会期前から、多様な実践者や有識者が、それぞれの立場からテーマに関する取り組みを国内外へ発信し、万博を共に創り上げていく場として開催するオンライントークイベント。



主催：経済産業省、(公社)2025年日本国際博覧会協会
Organizer: Ministry of Economy, Trade and Industry (METI), Japan Association for the 2025 World Exposition

EXPO PLL Talks #001

新しい万博の価値

Exploring New Role of EXPO

サイバー万博の可能性

Potential of Cyber EXPO

4/7 wed. 18:00-19:00 ONLINE

参加費 : 無料
Participation fee : Free

参加方法 : 参加登録不要。時間になりましたら以下URLにアクセスしてください。
No reservation required. Please access to the following URL

日本語 <https://youtu.be/uRv09j-IDVk>

English <https://youtu.be/Oj40r0nUJlk>

パノラマティクス 主宰
齋藤 精一 氏
PLLクリエイター
PLL Designer
SAITO Seichi

映画監督
河瀬 直美 氏
テーマ事業 プロデューサー
Theme Producer
Filmmaker
KAWASE Naomi

建築家
藤本 壮介 氏
会場デザインプロデューサー
Site Design Producer
Expo Site Design Producer
FUJIMOTO Sou

慶応義塾大学 医学部教授
宮田 裕章 氏
テーマ事業 プロデューサー
Theme Producer
Professor, Keio University
MIYATA Hiroaki

EXPO PLL Talksのアーカイブはこちらの協会ホームページからご覧いただけます。

以降の情報もこちらのページに掲載します。

https://www.expo2025.or.jp/overview/expo_pll_talks/

ぜひご覧ください！

QRコードはこちら↓



(参考③) 大阪・関西万博公式ライセンスグッズ販売

- 大阪・関西万博開催に向けて初めてとなる公式ライセンスグッズを、2021年9月16日（木）より期間限定で新発売

【常設店舗】 近鉄百貨店あべのハルカス近鉄本店、上本町店、奈良店、橿原店、和歌山店、四日市店

【グッズ・コーナー】 MARUZEN & ジュンク堂書店 梅田店

【ECサイト】 近鉄百貨店オンラインショップ

<https://shop.d-kintetsu.co.jp/shop/e/eG00-expo2025/>



近鉄百貨店ネットショップ（楽天店）

<https://www.rakuten.ne.jp/gold/d-kintetsu/>

近鉄百貨店ネットショップ（ヤフー店）

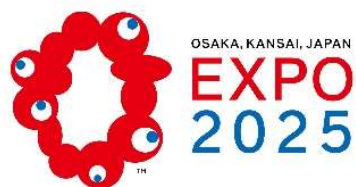
<https://shopping.geocities.jp/d-kintetsu-ec/>



44品目（64種類）※今後、商品の品目の追加を検討していきます。
商品・店舗により、販売終了時期は異なります。

(参考④) メッセージ付きロゴマークの活用

一般の方もメッセージ付きロゴマークをご使用いただけます。
(関西弁・標準語・英語 タテ組み・ヨコ組み 計12パターンあり)
※但し、商品やサービスに関連付ける使用は不可。



いっしょに、いこな！
大阪・関西万博



MEET ME AT
EXPO 2025!

(他10パターンあり)

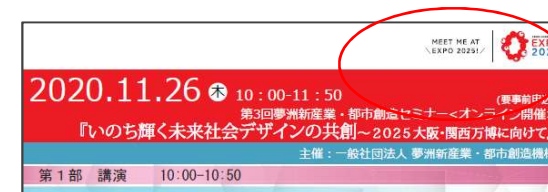
■ メッセージ付きロゴマーク使用申請サイト

<https://logo-dl.expo2025.or.jp/>



■ チラシや広報誌など

様々なところでご使用いただいています。



チラシデザイン

広報誌

大阪・関西万博を共に成功させましょう！

